

令和5年度保健医療ERU管理要員基礎研修

開催要項

1. 趣旨

日本赤十字社(以下、日赤)は、緊急事態・大規模災害発生に備え、国際赤十字・赤新月社連盟の災害対応ツールの一つである保健医療型緊急対応ユニット(ERU)を保有し、緊急出動が可能な体制を整備している。ERUの活動は、物資の調達・輸送、関係機関との調整や計画策定・進捗管理などロジスティクスや管理運営業務によって支えられており、これらの機能は日赤ERUの場合、主に総合職(事務管理系の職員)によって担われている。ERUが現場で機能するためには、日常の国内業務で培った経験や能力はもとより、赤十字の国際救援において求められる資質と知識・スキルを備えた人材の確保が必要不可欠である。よって、今般、下記のとおり研修を開催する。

2. 研修目的

日赤ERUが機能するために必要な基本事項を理解し、派遣時には研修で培った知識とスキルを生かして活動できる事務管理系の人材(日赤ERUで管理要員またはロジスティクス要員を担う人材¹)を育成する。

3. 研修目標

- (1) 保健医療ERUの管理要員の役割と求められる資質を理解する。
- (2) 保健医療ERUの活動現場での基本的な業務を理解する。

4. 研修内容

- (1) 赤十字の国際救援活動の基本(原則、規則、仕組、ツール、最近の動き、トレンド等)
- (2) 救援活動における管理業務概論(特徴・管理要員に求められる資質)
- (3) ERUにおける管理業務の実際
 - ア) アドミニ部門の実務:実行計画の策定と進捗管理の手法、各業務項目の実際
 - イ) ロジスティクス部門の実務:ロジスティクスの基本、資機材理解
- (4) 要員による経験共有

5. 研修対象者

以下(1)または(2)の者

- (1) 令和5年度保健医療ERU研修を管理要員として受講予定である者
- (2) 基礎保健ERU研修または保健医療ERU研修を修了し、国際救援・開発協力要員として登録があり、日赤ERUの管理要員として将来派遣される可能性がある者(日赤ERUでの派遣経験者を除く)

¹ 診療所 ERU の際には管理要員(アドミニ)が、ロジスティクスに関する業務も担う。病院 ERU の際には、組織及び業務量が大きくなるため、組織図上管理要員とロジスティクス要員を分けている。

(3) (1)の者については、別途募集を行う保健医療ERU研修への申し込みが必要であり、本研修への申込は不要とする。同研修への参加が決定次第、本研修への参加を依頼する。

6. 研修日程

令和5年8月26日(土)10:00～27日(日)17:30

7. 研修会場

大阪赤十字病院(大阪府大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-30)

8. 研修スケジュール

別紙プログラム参照

9. 参加者人数

15～20名

10. 申込方法

所属施設の承諾を得たうえで、令和5年7月14日(金)までに、以下のURLまたはQRコードから各自申し込みを行うこと。

<<https://forms.gle/KBEipaQdd2yGody9>>



11. 講師・スタッフ

調整中

12. その他

- (1) 大阪赤十字病院の感染管理対策に従うこと。
- (2) 応募者多数の場合は大阪赤十字病院国際医療救援部において選考すること。
- (3) 参加の可否については、7月中に所属施設担当者に通知すること。また、参加者には研修に係る事前資料等を送付すること。
- (4) 参加にかかる旅費等については、支部・施設所属の方は国際医療救援事業交付金の交付対象となることから、追って申請・充当すること。なお、同交付金の旅費の取り扱いについては、平成26年9月30日付人事第445号「本社招集旅費の取扱いについて」が適用されること。

13. 問い合わせ先

大阪赤十字病院国際医療救援部 河合・片山

電話:06-6774-5030(直通)

E-mail:imr@osaka-med.jrc.or.jp